

プロダクトニュース



プログラムブルターミナル形NT600G-ZA3PC、-ZA5PC生産中止のお知らせ

OMRON

1992年5月6日

No.1291

プログラムブル機器

プログラムブルターミナル形NT600G-ZA3PC、形NT600G-ZA5PCのバージョンアップのため従来品の生産を中止します。

生産中止機種と代替推奨機種

生産中止形式	代替形式
形NT600G-ZA3PC	形NT600G-ZA3PC-V2
形NT600G-ZA5PC	形NT600G-ZA5PC-V2

●変更内容の詳細は裏面をご参照ください。

旧製品の製造可否

不可能です。

生産中止時期

*1992年3月末日をもって生産を中止しています。

オムロン株式会社 特約販売事業部

[限 定 配 布]
特約店・特約販売店・特販店様用

プロダクトニュース

形NT600G-ZA3PC/5PCバージョンアップ機能比較表

項目	変更前 〔形NT600G-ZA3PC〕 〔形NT600G-ZA5PC〕	変更後 〔形NT600G-ZA3PC-V2〕 〔形NT600G-ZA5PC-V2〕
ツール起動	MOUSE.SYSが組み込まれていないとツールが起動できない。	MOUSE.SYSが組み込まれていなくてもツールは起動できる。ただし、その際にはマウスの使用は不可。
	PRINT.SYSが組み込まれないと画面ハードコピーが動作しない。	PRINT.SYSの組み込みは不要。
マウスボタン	左ボタン：座標位置の決定 右ボタン：ガイド表示の移動	左ボタン：[RETURN]キーと同一機能 右ボタン：[ESC]キーと同一機能
環境設定	メイン・メニューでの名称：“環境設定”	メイン・メニューでの名称：“ツール設定”
	プリンタの機種設定なし。	プリンタの機種設定メニューの追加。
	プリンタのシートフィーダの有無の設定なし。	プリンタのシートフィーダの有無を設定可能とする。
	自動再描画機能なし。	自動再描画の有無が設定可能。 および[TAB]キーでの再描画も可能。
	グリッド表示間隔、16ドット固定	グリッド表示の有無およびグリッド間隔を8/16/32ドットに設定が可能。
	データディレクトリはA～Eまでのドライブ指定のみ可能。	データディレクトリの設定は、任意のドライブ指定とディレクトリの設定が可能。 ex. C:¥DATA
	作業ディレクトリはA～Eまでのドライブ指定のみ可能。	作業ディレクトリの設定は、任意のドライブ指定とディレクトリの設定が可能。 ex. A:¥WORK¥NTMTMP.\$\$\$
ファイル関連	ファイルのリネーム機能あり。	ファイルのリネーム機能の削除 〔MS-DOSコマンドにてリネームすること〕 は可能。または、ファイルを複写後、削除 することでリネームすることが可能。
	ファイルタイトルの変更不可。	ファイルタイトルの変更を可能にする。
	ファイルサイズの表示あり。	ファイルサイズの表示なし。
	ファイル受信時に、新規ファイルを作成しておかなければならない。	ファイル受信時に、事前に新規ファイルの作成をする必要はない。

プロダクトニュース

項目	変更前 〔形NT600G-ZA3PC〕 〔形NT600G-ZA5PC〕	変更後 〔形NT600G-ZA3PC-V2〕 〔形NT600G-ZA5PC-V2〕
印刷	<p>印刷できる画面データは以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> * ファイル一覧 * 画面一覧 * 画面ハードコピー * 文字列メモリテーブル * 数値メモリテーブル * メッセージ登録一覧 * マークハードコピー * 数値設定一覧 	<p>印刷できる画面データの内容を以下のように変更する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 画面印刷 * 詳細情報印刷(画面のデータ作成 + 画面イメージ) * クロスリファレンス (文字列/数値メモリテーブルの使用状況)
	<p>連続/重複/上書き画面の設定時のファンクションキー表示：「種類」</p> <p>マークの作成時、編集画面メニューの中の「マーク作成」を選択</p> <p>文字入力データにマーク入力不可。</p>	<p>連続/重複/上書き画面の設定時のファンクションキー表示を「連重画」へ変更</p> <p>マーク作成時、ファンクションキーの [f10] を選択する(メニューから削除する)</p> <p>文字入力データにマークを入力することが可能。</p>
	<p>図形入力時、編集画面メニューの中から直線/四角形/多角形/円/円弧/扇形を選択する。</p>	<p>図形入力時、編集画面メニューの中から“図形入力”を選択し、サブメニューの中から直線/四角形/多角形/円/円弧/扇形を選択する。</p>
メニュー関連	<p>画面データの削除時、削除範囲を指定する。</p> <p>再表示の実行時、メニューより“再表示”を選択する。</p> <p>データ修正機能なし。</p>	<p>画面データの削除時、画面データの要素を指定する。(編集画面メニューの“削除”をなくし、メニュー項目選択後のファンクションキーに“削除”を割り当てる)</p> <p>再表示の際、[TAB] キーにて再表示を実行する(メニューより“再表示”を削除)</p> <p>データ修正機能を追加 メニュー項目選択後のファンクションキーに“修正”を割り当てる。 (ただし、図形については修正機能なし)</p>
	<p>ランプ/タッチスイッチのガイド文字は複数行の入力が可能。</p>	<p>ランプ/タッチスイッチのガイド文字は1行のみ入力が可能。</p>

〈データの互換性〉

形NT600G-ZA3PC/5PCで作成したファイルは、形NT600G-ZA3PC/5PC-V2で最初の1回のみデータの取り込みが可能。

一度“-V2”ツールにて取り込んだデータは、“-V2”ツールでのみファイル一覧表示・データ修正可能となります。なお、ZA3PC/5PCで作成した画面を“-V2”ツールにて取り込んだ際、ランプ/タッチスイッチのガイド文字は、以下のようにになりますので注意が必要です。

* 複数行のガイド文字がある場合。

1行目のデータ………ガイド文字として扱う。

2行目以降のデータ………文字入力データとして扱う。